

# 新春春日部

発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁東  
6丁目7-12  
電話 748-5159  
FAX 748-5179

## 春日部市後援会 新春のつどいを開催

### ながほり健衆議院16区予定候補が挨拶

2月12日、日本共産党春日部市委員会と春日部市後援会主催で、4年ぶりに新春のつどいが開かれました。鈴木後援会事務局長の開会挨拶にはじまり、松本浩一市委員長、秋山文和元埼玉県議会議員の挨拶がありました。



秋山氏は、「8期32年の市議の経験の中で、生活と健康を守る会の人たちと力を

**働く人たちが、希望を持てる社会を**

続いて、ながほり健衆議院16区予定候補が挨拶しました。

合わせ、生活に困窮している方々の支援ができたこと、2期8年の県議の中で、春日部特別支援学校の超過密な環境改善のため、昨年4月に開校したはるかぜ特別支援学校建設を実現できたことが印象深いことだったと思っています。40年間の議員生活を支えていただきありがとうございます。「と挨拶しました。

## 政治的自民党



「私は、現場の労働者として働いてきましたので、多くの非正規労働者の話を聞いてきました。非正規の皆さんは一生懸命働いているのに明日からは来なくてよいと言われる、住む所もなくなる不安定な生活でいつも不安を抱えています。2000年には850万人だった非正規労働者は現在1200万人となっています。池袋西武デパートの労働者が団結し声を上げました。労働者が団結するのは既得権です。声を上げて変えていきましょう。

日本共産党は、550兆円を超える大企業の内部留保に時限的に課税して財源をつくらせよう。

**地元から豊かな芸能で、日本共産党を応援**

2部は、地元の方が芸能を披露してつどいを盛り上げてくださいました。

藤塚在住の落語家春雨や雷蔵さんは、日曜版からねたを見つけた補聴器の小話などを披露してください、ノリノリHAPPY TIMESさんたちの南京玉すだれは暖かい雰囲気場で和らげてくれました。民謡歌手の松橋美保さんのお話に笑いながらも見事な歌声に盛り上がり、津軽三味線の演奏にも圧倒されました。みなさんの応援に励まされ、盛会のうちに終了しました。

＜生活相談は日本共産党へ＞

並木としえ 737-4576 大野とし子 746-6136 今尾やすのり 761-3676 木下みえ子 734-4677

日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>



# 持続可能な地域医療体制確保へ

## 市立医療センター経営強化プラン

市立医療センター「経営強化プラン」(素案)がまとまりました。

これは2022年総務省から持続可能な地域医療供給体制を確保するため「公立病院経営強化プラン」策定の要請に応えたものです。

### 理念は「心ある医療の提供」

医療センターの理念は地域のみなさんに心ある医療を提供します

- ・患者さんの人格と生命の尊厳を尊重した全人的医療を実践します。
- ・常に知識と技術の向上に努め、質の高いチーム医療を実践します。

・医療安全に十分配慮し、高い倫理観に基づいた医療を実践します。

と改めて明記しました。

医療センターを取り巻く環境と現状を分析し、医療センターの今後の方向性を以下のようにとまとめました。

- 紹介受診重点医療機関として、紹介・逆紹介の推進
- 地域の医療機関との連携強化や救急患者の受け入れ強化による新規患者の増加
- 災害時連携病院としての災害時の中等症以上の受け入れ強化
- 将来的な災害拠点病院の指定
- 診療、検査などの待ち時間短縮対策
- チーム医療推進による出来高算定の強化

### ● 経営基盤の強化

#### がん・救急・小児・災害時医療が4本柱

経営強化プランでは、①がん医療②小児・周産期医療③救急医療④災害時医療を4本柱として、持続可能な地域医療体制を確保することを医療センターの果たすべき役割としています。

さらに、地域包括ケアシステムの構築に向けて、高度急性期、急性期医療を担う病院として介護施設や他の医療機関で急変した患者の受け入れなどの連携強化と、医師看護師など医療従事者を確保し、患者支援センターの体制強化を図るとしています。

地域の医療機関との連携強化として、高度急性期・急性期患者の積極的な受け入れ、信頼される医療提供、

回復期や慢性期の患者を適切なタイミングで地域医療機関への逆紹介といった機能分担を進めること。そのために、地域医療機関への定期的な訪問など、病診連携を進める仕組みづくりの検討を進めるとしています。

今回の「経営強化プラン」は、地域医療の確保と良好な経営状態を確保するために策定することが求められたものです。市立医療センターは、地域医療の確保という観点から民間医療機関では提供が困難な救急医療や小児・周産期医療など、不採算医療を担うこと、経営形態としては現状の経営形態を継続し、民営化や独立行政法人化でなく病院事業管理者の権限により、公営企業としての独立性の強化と効率的効果的な病院経営で、持続可能な病院経営を推進するとしています。



市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119  
 2/25(日)村松医院(内科系)六軒町549TEL735-6800 関根医院(小児科系)新宿新田226  
 TEL746-7211 館浦整形外科医院(外科系)永沼2230-1 TEL746-4832  
 3/3(日)東都春日部病院(内科系)大畑652-7 TEL739-2000 安達医院(小児科系)栄町3-287  
 TEL761-6398 東都春日部病院(外科系)大畑652-7TEL739-2000